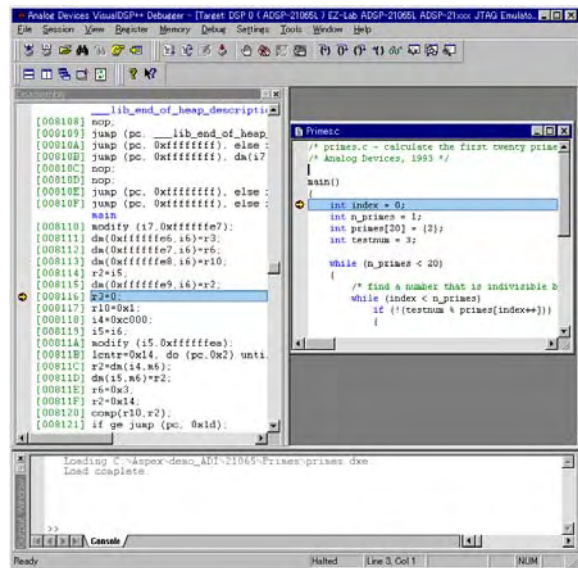


# Analog Devices エミュレータ ADDS-HPPCI-ICE および Visual DSP Ver3.5, Ver4.x インストールマニュアル



2006年5月 第2版

株式会社 ロイノス 開発ツールグループ

本社 TEL 053-762-3681 Fax 053-762-3682

東京営業所 : TEL : 050-3313-4766

大阪営業所 : TEL : 050-3388-2396

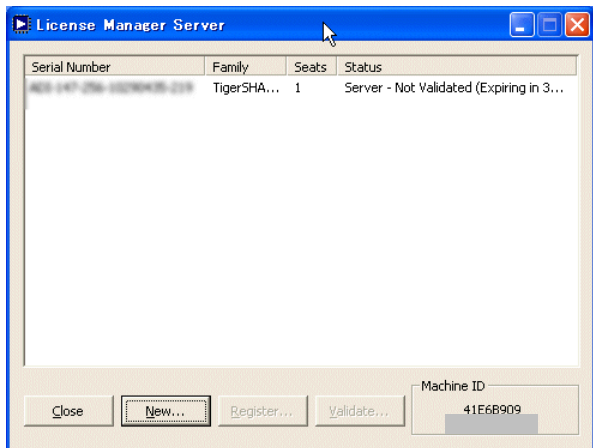
URL : [www.roinos.com](http://www.roinos.com)



複製禁止

# 目次

1.	前書き	1
1.1	必要条件	1
1.2	ご使用にあたっての御注意(メーカーより)	1
1.3	機器取り扱い上の御注意	1
2.	インストールに必要なもの	2
2.1	Visual DSP に関わるもの	2
2.2	ADDS-HPPCI-ICE に関わるもの	3
3.	エミュレータのインストール	3
4.	最新デバッグソフトのダウンロード	4
5.	Visual DSP のインストール	5
5.1	Visual DSP Ver4.0 のインストール	5
5.2	ライセンスサーバーのインストール	6
5.3	ライセンス番号の入力(VDSP Ver4)	7
5.4	ライセンス番号の入力(VDSP Ver3.5)	8
5.5	ライセンスサーバーの実行	8
5.6	バリデーションコードの取得	10
5.7	バリデーションコードの有効化(Ver4 のとき)	11
5.8	バリデーションコードの有効化(Ver3.5 のとき)	11
6.	Visual DSP の実行	12
6.1	シングルユーザーライセンスの場合	12
6.2	サーバー自身での VisualDSP の起動	14
6.3	VisualDSP の起動(既製ターゲットの場合)	16
6.4	VisualDSP の起動(新規ターゲット)	18
7.	ユーティリティ	20
7.1	環境テスト	20
7.2	JTAG クロック周波数の変更	20
8.	故障対応	21



(3) 5.5節のライセンスサーバーの実行に進んでください。

### 5.4 ライセンス番号の入力(VDSP Ver3.5)

フローティングライセンス版を使用する場合は、ライセンス番号を有効にします。シングルユーザーライセンスの場合、本節は実行する必要はありません。

以下は Visual DSP Ver3.5 の場合の例です。

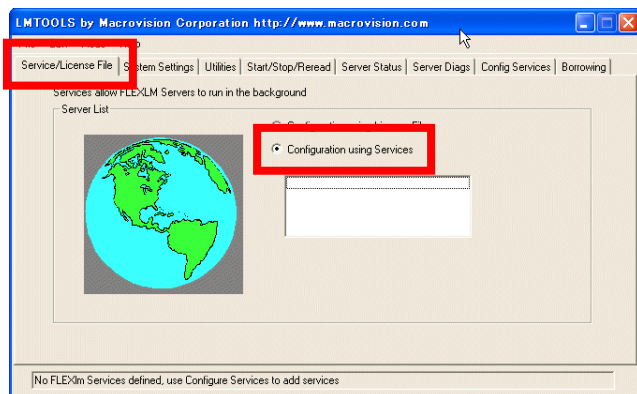
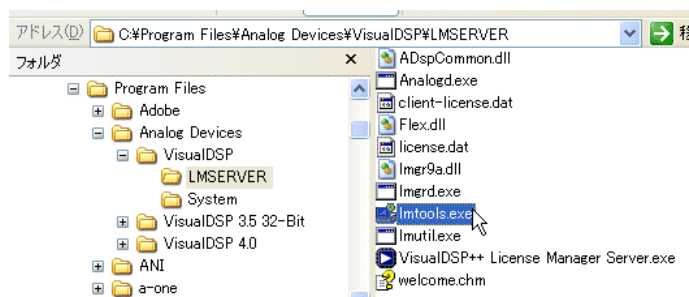
- (1) Visual DSP の CD-ROM の Intsall License を実行してください。
- (2) Visual DSP の CD-ROM の Install Server License を選んでください。
- (3) License Manager Server が開きます。New を選んで CD の裏面に張ってあるシールの番号をいれてください。
- (4) 5.5節のライセンスサーバーの実行に進んでください。

### ライセンスサーバーの実行

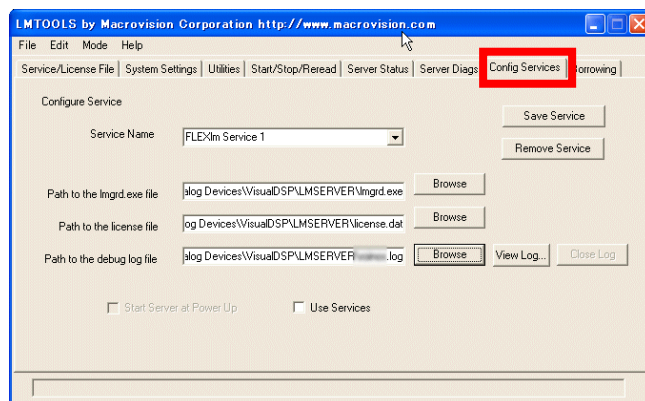
ライセンスサーバーを走らせます。フローティングライセンスをお持ちの場合、本節を実行してください。シングルユーザーライセンスの場合、本節は実行する必要はありません。

(1) (Ver4 の場合) Program Files¥Analog Devices¥VisualDSP¥LMSEVER フォルダの lmtools.exe を実行してください。

(Ver3.x の場合) Program Files¥Analog Devices¥VisualDSP フォルダの lmtools.exe を実行してください。



(2) Config Service タブに移動してください。



Service Name に任意の新しい名前を書き込み、

Path to the lmrgrd.exe file ボックスで lmrgrd.exe の場所を指定してください。デフォルトでは Program files¥Analog